



11月13日（月）、地元企業の皆さまを対象に、保全業務見学会を開催いたしました。再処理工場が安全で安定した操業を継続していくためには、地元企業の皆さまと一体となった工場運営が不可欠と考えており、この見学会は、保全業務への参入を促進する活動の一環として実施したものです。

当日は、11社23名の皆さまが参加され、使用済燃料の輸送容器を管理する建屋で電気設備の点検業務をご覧いただきました。

【見学会の様子】



当社社員による点検業務の概要説明



パネルを使用して丁寧にご説明



点検前のミーティングを見学



分電盤の点検を見学

参加した企業の
皆さまからは…

- ・電気設備の点検業務は新たな分野となるので、参入を検討するにあたって、どういう技術・技能が必要なのか確認することができた。
- ・再処理工場の操業に向けて、地元企業として保全業務に協力していきたい。

当社はこれからも、より多くの意欲ある企業に参入いただき、一緒に安全・安定操業に取り組んでまいります。参加された皆さま、誠にありがとうございました。

